

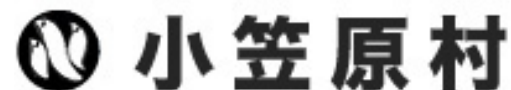
資料－ 1

(仮称) 母島太陽光設備新設事業

～再生可能エネルギー100%電力供給にむけて～

工事概要 ご説明資料

2023年9月4日



自然と調和したサステナブルアイランドの実現

再生可能エネルギー100%電力供給に向けた取組

エネルギーの自立

- ・ 発電燃料の島外依存を低減
- ・ エネルギーの地産地消の拡大

自然エネルギーの利用

- ・ ディーゼルによる発電を減らすことによるCO2の削減
- ・ 豊かな日差しを活かしたエネルギー利用の拡大

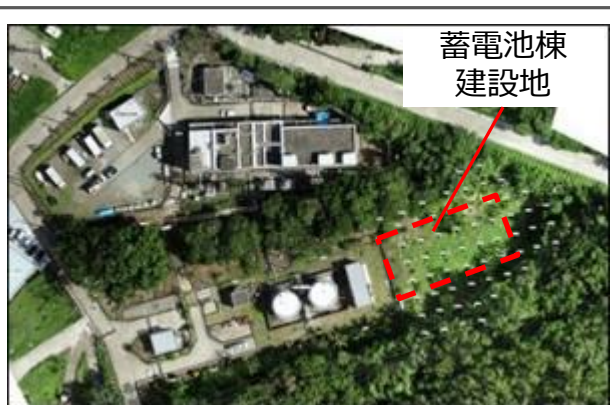
東京都・小笠原村・東京電力パワーグリッドの三者が連携し、再生可能エネルギーのみでの電力供給を行う先進的な取組を目指します。

東京都：ゼロエミッションアイランドへの取組

小笠原村：島内でのエネルギー自給100%を目指した、持続可能な島づくり

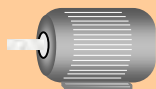
東京電力P G：再生可能エネルギーの大量導入が可能な系統システムの構築

太陽光発電設備ほか設置位置（場所）

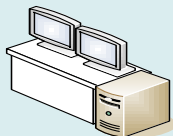


母島発電所

ディーゼル発電機

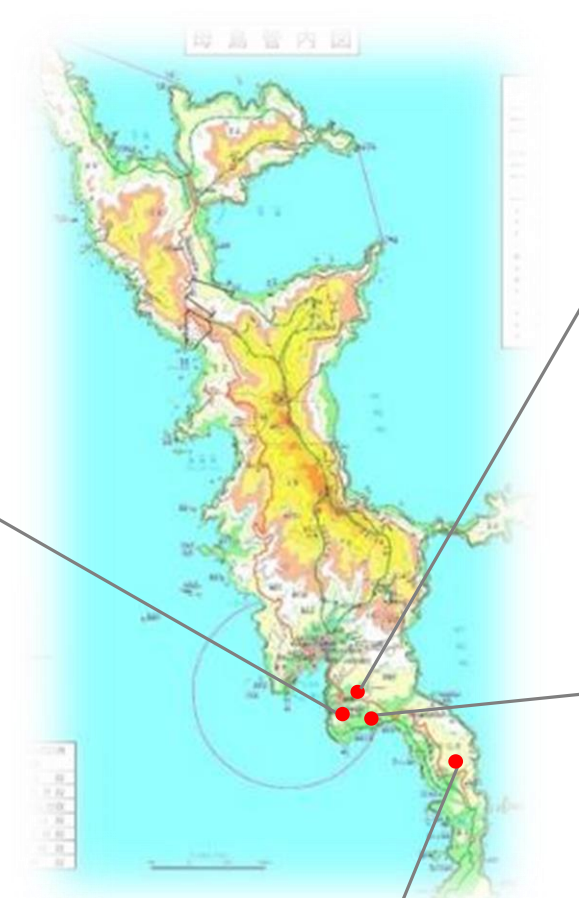


統合エネルギーマネジメントシステム

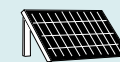


蓄電池棟

蓄電池 + 新型PCS



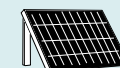
【Aサイト（都有地）】
評議平 畜産指導所跡地



約0.7MW

太陽光パネルAB合計：約1.4MW

【Bサイト（都有地）】
旧ヘリポート周辺 畜産指導所跡地

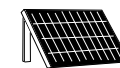


約0.7MW

【候補地C（村有地）】
中ノ平農業団地研修圃場

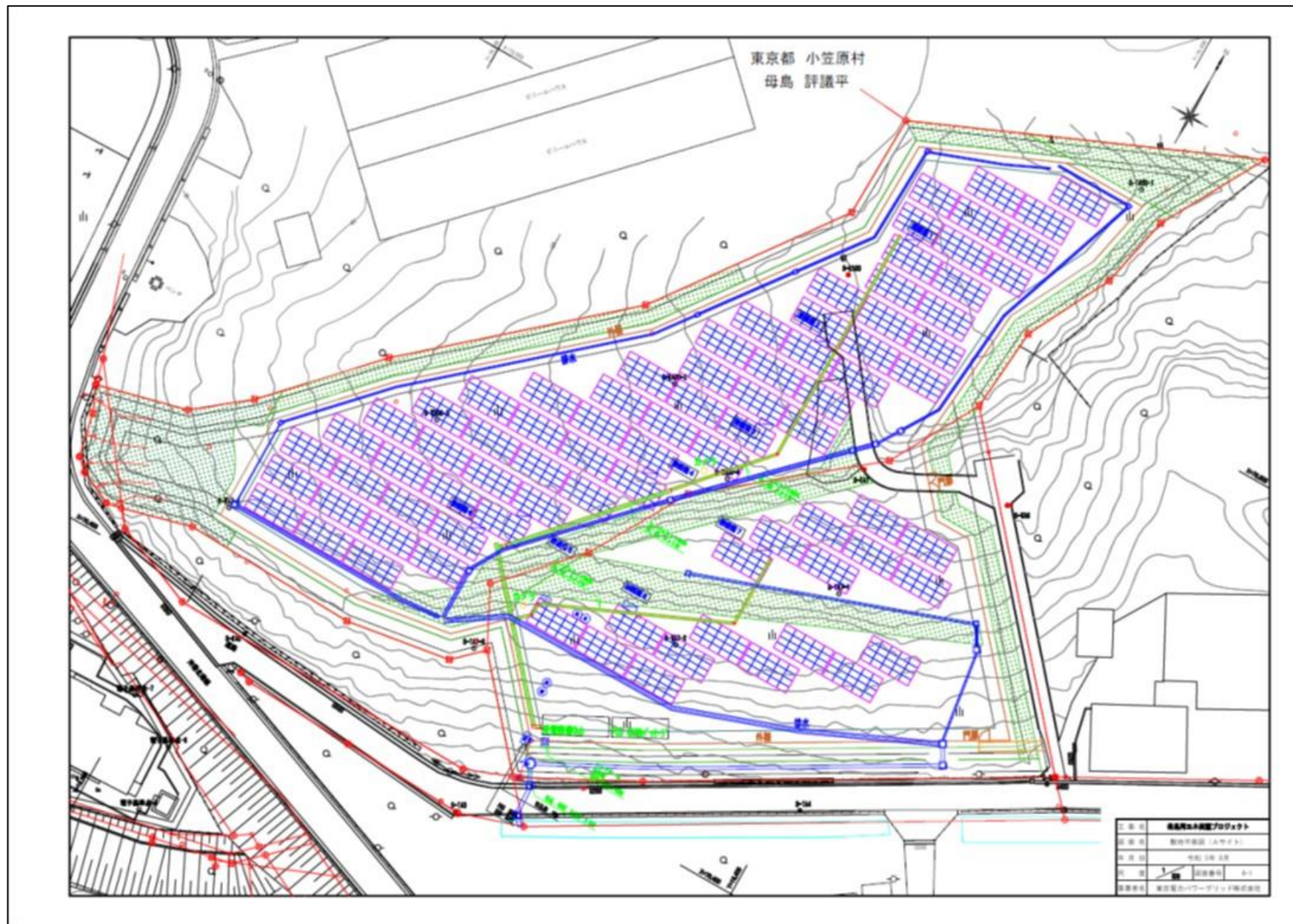
候補地Cの工事は
延期とします

(敷地面積AB)
合計約24,000m²



約0.8MW

Aサイト：設備図



Aサイト：全体俯瞰図イメージ



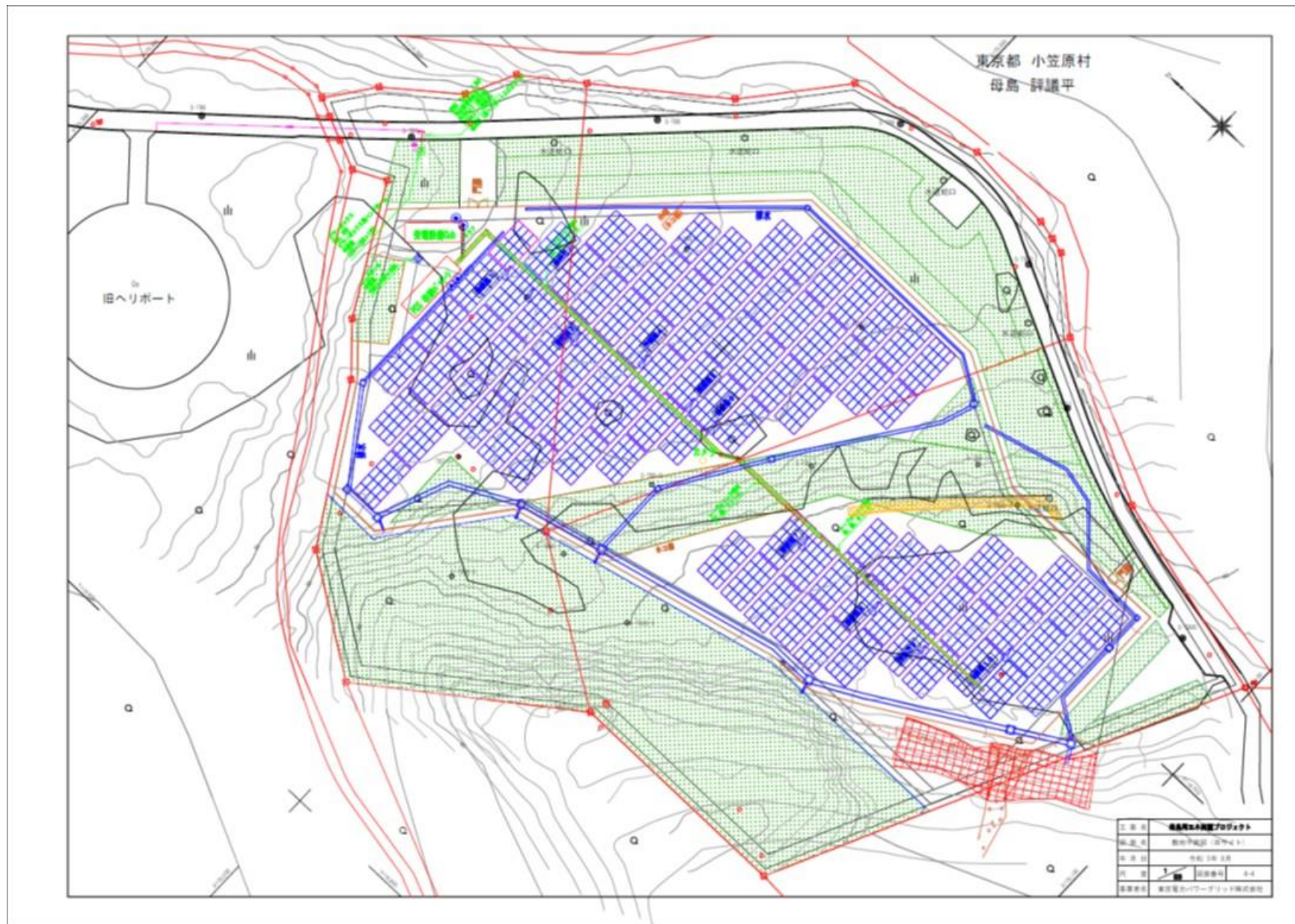
Aサイト：完成時のイメージ



Aサイト：完成時のイメージ



Bサイト：設備図



Bサイト：全体俯瞰図イメージ



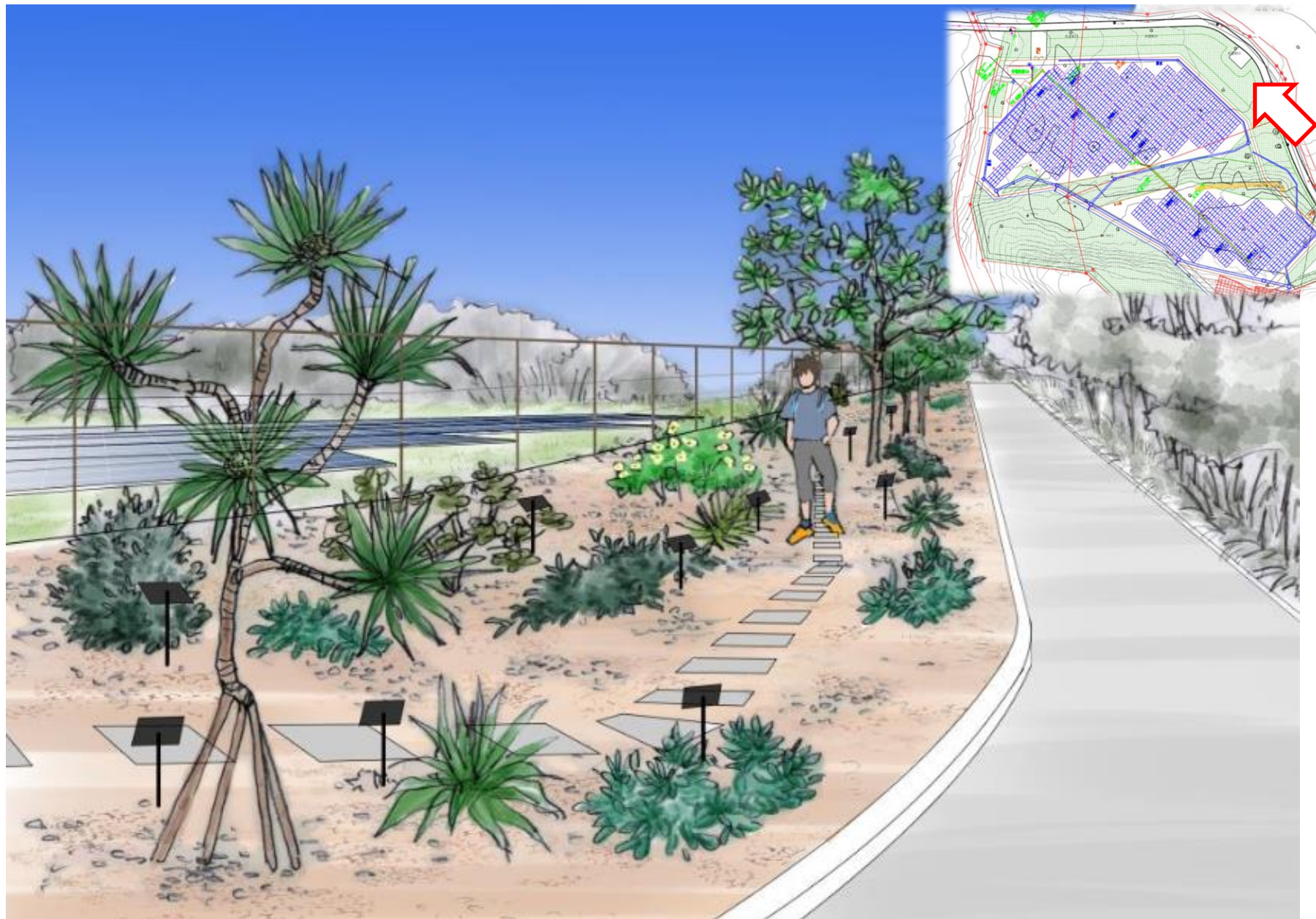
Bサイト：完成時のイメージ



Bサイト：完成時のイメージ

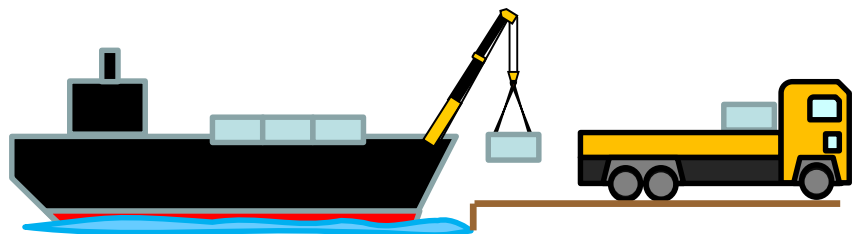


Bサイト：完成時のイメージ（イラスト）



太陽光工事の手順（イメージ）

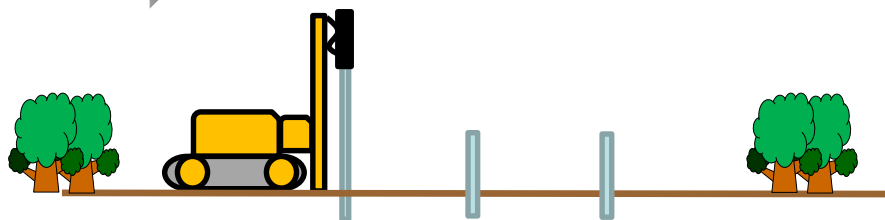
① 機材運搬



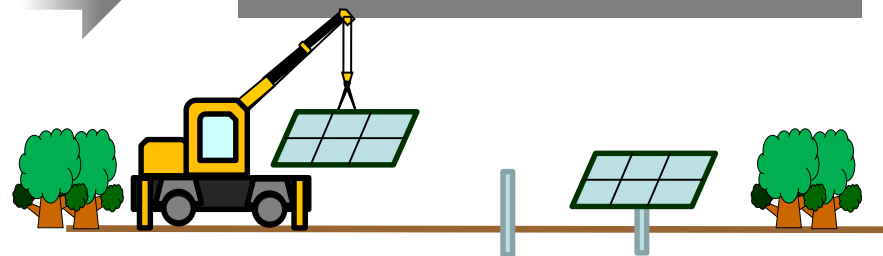
② 伐採・整地



③ 太陽光パネル基礎打込み



④ 太陽光パネル設置



工事における配慮事項（過去説明会での皆様のご意見を踏まえ）



工事・安全

景観・環境

＜設計面の配慮＞

耐風設計:スーパー台風に耐えられる設計を実施

＜工事・安全面の配慮＞

安全対策:誘導員の配置

工事対策:夜間工事は極力しない

＜生活環境面の配慮＞

車両台数の増加対策:通勤・通学時間帯を外す
乗合通勤による車両減少

＜景観面の配慮＞

パネル:低反射パネルをすべてに使用

パネル:道路から直接見えない様に植栽位置の配慮

＜環境面の配慮＞

作業員全員が環境勉強会に参加:

小笠原諸島の公共事業における環境配慮勉強会等

工事実施に関する情報

1. 工事の請負会社

- ・東光電気工事株式会社 電力インフラ事業部

2. 請負会社の実績紹介（太陽光発電工事）

「自社太陽光発電所を東北地方に4箇所保有、全国で約500MWの施工実績」

- ・川内大中合・大津辺太陽光発電所 32MW 福島県
- ・いたてまでいな再エネ発電所 10MW 福島県
- ・洋野角浜太陽光発電所 10MW 岩手県
- ・石巻泊浜太陽光発電所 10MW 宮城県

3. 工事実施日および作業時間等について

- ・平日（月曜日～金曜日）とします。
 - ※ 悪天候・進捗等による工程調整のため、土日・祝祭日作業が発生する場合があります。
- ・工事実作業時間については午前8:00から午後5:00までとします。
前後30分は準備や後片付けの時間とします。
- ・交通規制を行う工事が発生する場合は、工事の2週間前までに関係者様へ事前にお知らせ致します。

4. 工事安全対策

〈お約束〉

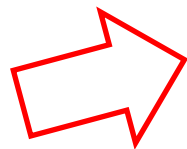
工事の遂行に当たり、人身及び施設に関する事故、公衆への災害、又は迷惑となる事態の発生を防止するため、万全の予防措置を講じ万一災害が生じた時は、適切な初期対応とそれを最小限にとどめるよう最善を尽くします。

- 安全装備品の整備や作業服・ヘルメットの着用など基本となるルールを順守します。
- 交通安全については、諸法規・規定・基準に基づき万全を期し、常に交通安全を確保します。
- 資機材運搬の際には安全を最優先とし、地元車両の通行優先に努めます。
- 工事範囲内への第三者立ち入りを防止し、注意看板を明示します。
- 使用重機は低騒音低振動型のものを採用致しますが、基礎杭打設などの打撃音が発生する作業もあります。
- 工事現場内及びその周辺については、車両の整理、資機材の整頓及び環境美化に努めます。
- 火気を使用する際には消火設備の配置など、十分注意致します。
- 工事用事務所及び寄宿舍を静沢地区に建設設置致します。建物出入口は西側の教職員住宅側と致します。（次スライドにて詳細説明）

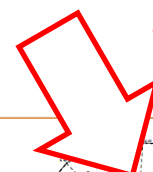
作業員宿舎について



拡大



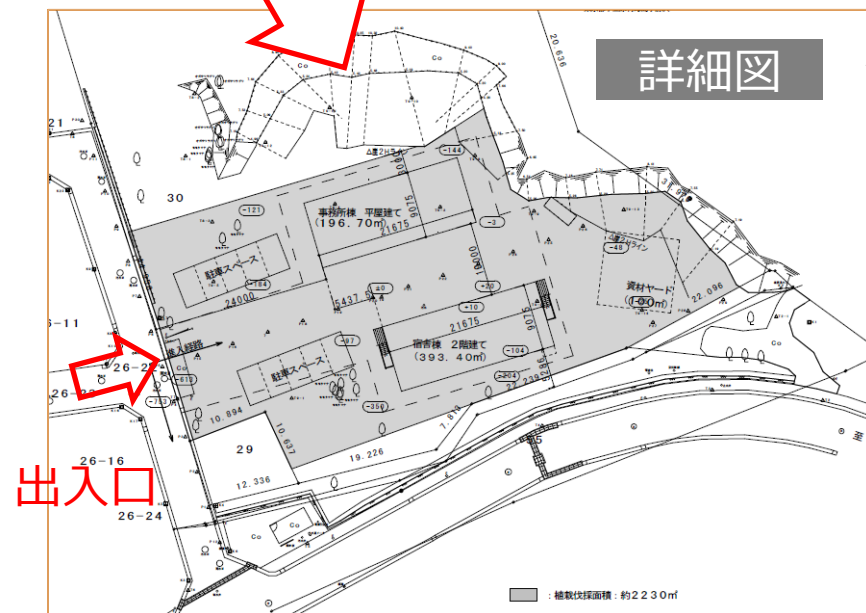
拡大



○住所
東京都小笠原村母島字静沢 3 0

○宿舎
建築：2023年11月～2024年2月(予定)
運用：2022年2月～2025年6月(予定)

○予定収容人数
約 3 0 名



スケジュール

- ✓ 東京都、小笠原村、東京電力パワーグリッドの三者間で事業実施に向けた協定を締結（2018.12）
- ✓ 候補地の自然環境調査を実施（2019.1～2022.12）し、環境への影響低減の保全策を立案済み

母島太陽光発電所工事（A、Bサイト）スケジュール(案)

	2023年度				2024年度				2025年度	
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
地元対応	★ 工事開始 説明会								★ A Bサイト 終了説明会	
太陽光工事	 工事期間 約18ヶ月								 運転開始予定 実証・供給開始	
	設計・工事 準備		整地、基礎工事、パネル設置、電気工事、連系試験						仮設撤去 環境緑化工事	
蓄電池工事			蓄電池建屋新築工事				蓄電池ほか搬入設置			
発電所工事			構内工事（電気、建物改良、埋設含む）、連系工事（電気）						連系試験	
環境調査			 工事期間モニタリング							

※この工程表は、概略であり変更となる可能性があります。

ご静聴ありがとうございました。

**本件に関する問合せ先
小笠原村環境課**

自然環境係 TEL 2 - 2 2 7 0

メールアドレス shizenkankyo@vill.ogasawara.tokyo.jp